

環境調査結果のお知らせ

今年2年1月6日午後1時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温15°C、塩分33~34、溶存酸素量6~7mg/lでした。
透明度は8~10mで、有毒・有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温14.6~15.3°C、塩分33.4~33.9でした。
前回調査時(R1.12.18)と比較して、水温は全層で1.2~2.2°C下降しました。塩分は全層で0.1~0.7上昇しました。

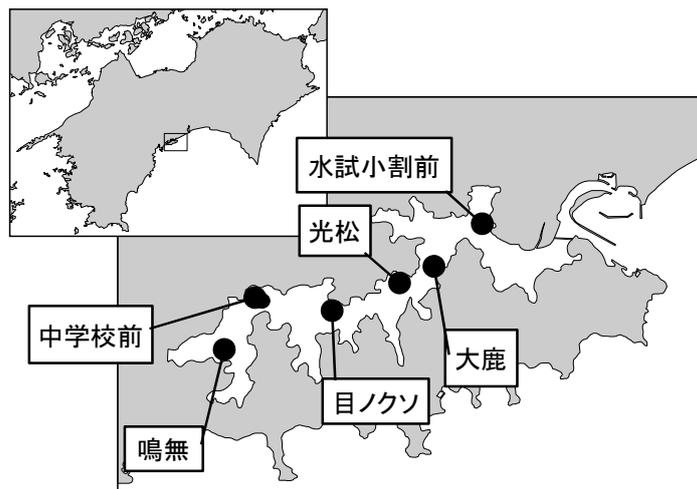
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量6.3~7.3mg/lでした。
前回調査時(R1.12.18)と比較して、全層で0.4~1.9mg/l減少しました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は7.8~10.1mでした。
検鏡の結果、有毒・有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10~100cells/ml(魚類へい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ: 50,000cells/ml~(魚類のへい死)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(12/18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	14.8	14.9	14.9	14.9	15.1	14.9	16.1	▲ 1.2
2m	14.7	15.0	14.9	14.9	15.3	14.9	16.1	▲ 1.2
5m	14.6	14.8	14.8	14.8	14.9	14.8	16.2	▲ 1.4
10m	14.6	14.8	14.8	14.8	-	14.8	16.7	▲ 1.9
B-1m	14.7	14.9	14.8	14.9	14.8	14.9	17.1	▲ 2.2

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(12/18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	33.6	33.6	33.5	33.4	33.8	33.5	32.8	0.7
2m	33.6	33.6	33.6	33.5	33.9	33.6	33.2	0.4
5m	33.6	33.6	33.6	33.6	33.8	33.6	33.2	0.4
10m	33.6	33.7	33.7	33.7	-	33.7	33.5	0.2
B-1m	33.6	33.7	33.8	33.8	33.8	33.8	33.7	0.1

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(12/18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	6.7	6.5	6.7	6.6	7.2	6.6	8.5	▲ 1.9
2m	6.7	6.5	6.6	6.7	7.3	6.6	8.3	▲ 1.7
5m	6.6	6.5	6.5	6.7	7.0	6.6	8.3	▲ 1.7
10m	6.6	6.6	6.3	6.8	-	6.6	7.5	▲ 0.9
B-1m	6.6	6.5	6.8	6.8	6.9	6.7	7.1	▲ 0.4

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.1	16.1	17.8	17.6	10.1
透明度	8.1	8.2	7.8	8.3	10.1
前回(12/18)	4.5	5.2	5.6	5.7	5.1

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ヘテロシグマ ・アカシオ	珪藻類
中学校前	0m	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0
	10m	0	0	0	0
	12m	0	0	0	0
目ノクソ	0m	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0
光松	0m	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0
	10m	0	0	0	0
大鹿	0m	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0
	5m	0	0	0	2
水試小割前	0m	0	0	0	0
	2m	0	0	0	2
	5m	0	0	0	2
鳴無	6m	0	0	0	5